

新マットレス選びまひょう(表)

1. 日常生活自立度判定

自立生活	J	何らかの障害等を有するが日常生活はほぼ自立しており独力で外出する
き寝準	A	屋内での生活は概ね自立しているが、介助なしには外出しない
寝たきり	B	屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッドでの生活が主体であるが、座位を保つ
	C	日中ベッド上で過ごし、排泄、食事、着替えにおいて介助を要する

急な病状変化が予測される、又は皮膚の脆弱化の強い患者等
 癌終末期 抗がん剤治療中
 褥瘡好発部位への放射線治療後
 慢性臓器不全 ステロイド長期内服
 知覚障害 認知力低下 褥瘡あり
 皮膚の温度湿度上昇リスク

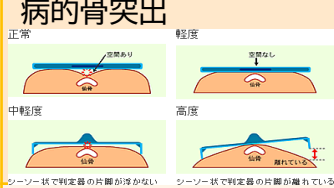

なし

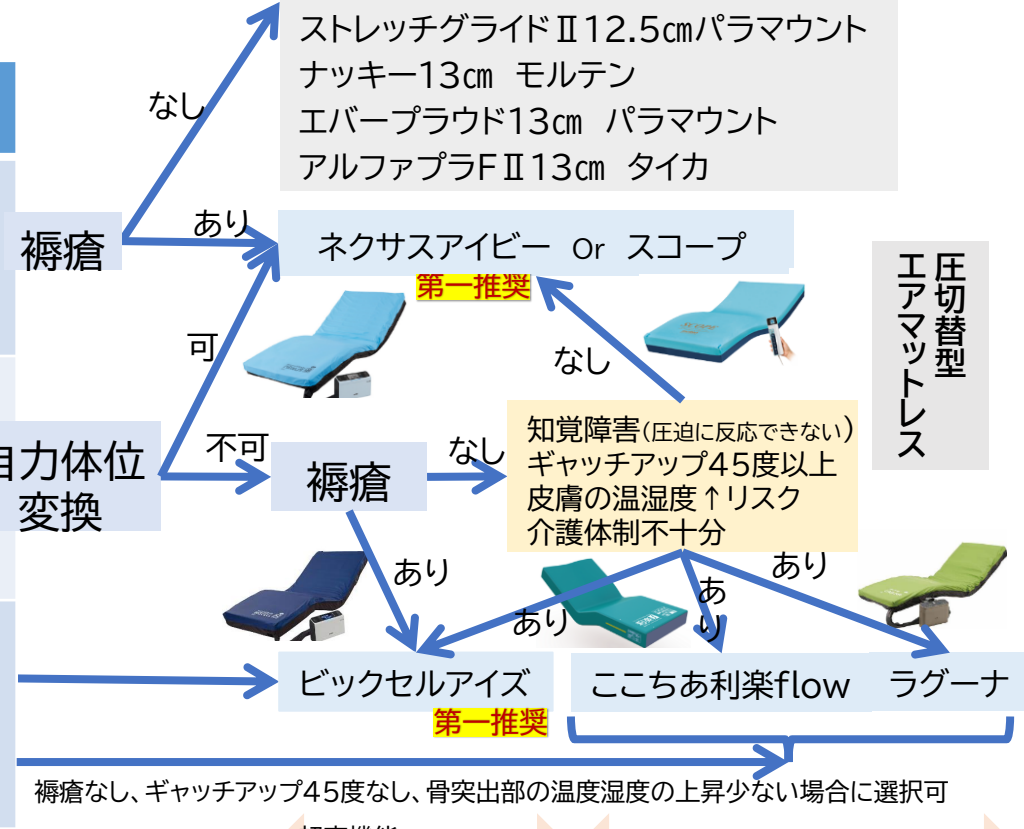
定期的にアセスメントを実施する
 できれば10cm以上の
 静止型マットレスの導入が望ましい。

- 10cm以上 静止型マットレス**
- キュオラ10cm ケープ
 - アルファプラL10cm タイカ
 - ディンプルマットレス12cm ケープ
 - ウエブリーマットレス12cm ケープ
 - ストレッチグライドII 12.5cmパラマウント
 - ナッキー13cm モルデン
 - エバープラウド13cm パラマウント
 - アルファプラFII 13cm タイカ

あり
OHスケールへ

2. OHスケール判定

項目	できる 0点	どちら でもない 1.5点	できない 3点	合計点	リスク
自力体位変換(寝返りできるか) *声をかけないと動かない3点 *痛みが強くて動けない3点 *意識状態、動きに日内変動3点 *知覚障害、麻痺、得手体位あり3点	0	1.5	3	1~3	軽度
病的骨突出  *骨突出判定器を用いた判定法	0	1.5	3	4~6	中等度
浮腫  *全身的な病状が原因のむくみ	0	0	3	7~10	高度
関節拘縮 *全身の関節でどこか1つでも関節の動きが正常に比べ少しでも悪い部位がある場合に判定	0	0	1	7~10	高度



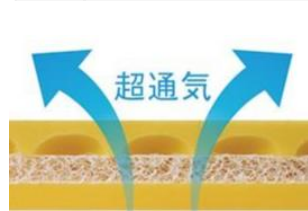
圧切替型
エアマットレス

超高機能+ マイクロクライメット管理 自動体位変換機能付き

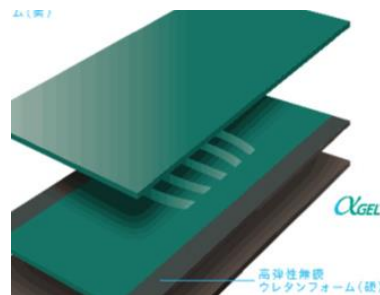
商品名	メーカー	厚み	簡単な特徴
キュオラ	ケーブ	10cm	部位別にディンプルの深さを変えることで、頭部・足部は「柔らかく」腰部は「しっかり」支持。身体に負担の少ない良い姿勢で理想的な寝姿勢を実現する。通気性も良い。
アルファプラL	タイカ	10cm	体圧分散と動きやすさのバランスがとれたマットレス 無膜ウレタンフォームで従来よりは熱の放散性能がアップ カバー3種（防水・撥水、通気、防水フィルムなど）
ディンプルマットレス	ケーブ	12cm	ディンプル加工 [*] +スリット（切れ込み）で骨突出部位はピンポイントで沈み込ませ、大きな部位は接触面積を増やすことで、体重バランスに合わせた体圧分散を行う。
ウェブリーマットレス	ケーブ	12cm	蜘蛛の巣加工で体圧分散を行う。ソフト・中間・ハードの三層構造で、マットレス一枚で、療養期とリハビリ期を対応可能。
ストレッチグライドⅡ	パラマウントベッド	12.5cm	4層構造。カバー下にすべりの良いグライドシートと、ベッドの背あげに合わせマットレスが伸びる底面カッティング加工により、背上げ時のズレカを軽減。
ナッキー	モルテン	13cm	超やわらかめ・少しかため・やわらかめの3層構造、カバーは清拭タイプのみで、内部の汚染防止を重視。
エバープラウド	パラマウントベッド	13cm	5層構造のリバーシブル。ウレタンフォーム上にすべりの良いグライドシートを設け、背上げ時のズレカを軽減。カバーに新素材サラフェースで蒸れを軽減。カバー3種。パラマウントベッドの動きと相性良い
アルファプラFⅡ	タイカ	13cm	体重の軽い方・やせ形で骨突出部がある方。高弾性ウレタンフォームとαGELを組み合わせ、スリット加工により体圧分散、特殊構造により寝返りをサポート、無膜ウレタンフォームで熱の放散性UP

※ディンプルとは半円の空洞 ※防水カバーは通気カバーに比べて蒸れやすいが汚れには強い。貸与事業所によって通気カバー・防水カバーの取り扱いが変わる。

※すべての製品で、サイドは高硬度ウレタンフォームを使用し、座位の安定性の確保している。



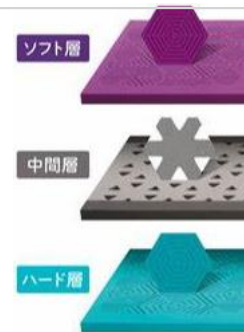
キュオラ



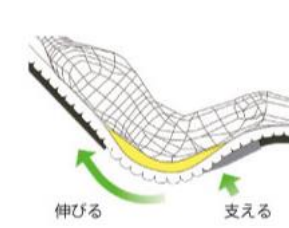
アルファプラL



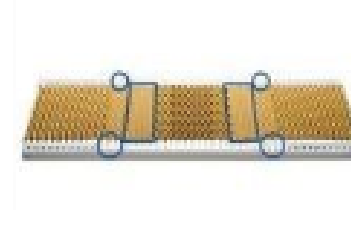
ディンプル



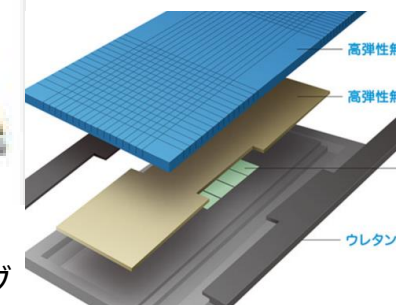
ウェブリー



ストレッチグライドⅡ
背面にカッティンググライドシート



エバープラウド
3層目にカッティンググライドシート



アルファプラFⅡ

圧切替型エアマットレスの各種機能

圧切替型エアマットレス	厚さ(cm)	体重設定 範囲 (kg)	圧切替	セルの構造	背あげ時 の圧切 替継続	自動背 抜き機 能	自動体 位変換 機能	背あげ時 のクイック ハード	マイクロクライ マット管理	停電対策 14日間
ビクセル アイズ CAPE	 15 <u>エア15cm</u>	20~140	3連圧切替	3層式		○	○	○	◎ ファンモーター	○
ネクサス アイビー CAPE	 12 <u>エア10cm</u> プレスエア2cm	20~140	3連圧切替	臀部は傾斜型 2層式、その他 は小さなセルと 大きなセルの2 層式		○	○	○	◎ ファンモーター	○
ラグーナ CAPE	 13.5 <u>エア10cm</u> <u>スモールチェン ジエア1.5cm</u> プレスエア2cm	20~140	3連圧切替	小さなセルと大 きなセルの2層 式			○		○圧切替時 に熱や湿気を 排気（直置 きは×）	○
スコープ Molten	 17 <u>エア8cm</u> ウレタン 6+ 3 cm	全自動	2連圧切替	1層式				○	△（足から送 気）	エアは抜ける が3+6c mウレタンあ り
こちあ利楽 flow パラマウント	 17 <u>エア12cm</u> ウレタン5cm	20~180	3連圧切替	臀部のみ2層 式 他1層式			○	○	△裏面チュー ブ送気	○

背あげ自動調節、体重オート設定、クイックハードモード、CPR機能は全製品搭載